



えがお

TEL: 042-463-1282 (直通)
FAX: 042-452-5750

西東京市保谷町1-3-35

ことばの教室えがおホームページ: <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/shokai/egao.html>



あけましておめでとうございます。新しい年がスタートしました。

冬休み、お正月、ゆっくり過ごすことができたでしょうか。

3学期はまとめの学期になります。ことばの教室でも今まで練習してきたことのまとめに向けて、子ども達と一緒にがんばっていきたいと思います。

今年もインフルエンザ、コロナウィルスと感染症対策は続きますが、元気に通級してきてほしいと思います。

今年もどうぞ、よろしく願いいたします。

行事予定



- 9日(火) 始業式、多摩東ブロック研究会
- 12日(金) 指導効果検証
- 15日(月) 3学期指導開始
- 17日(水) 西東京市教職員研修会のため、午後の指導なし
- 30日(火) ブロック研究発表会のため午後の指導なし



- 6日(火) 多摩東ブロック研究会のため午後の指導なし
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) ブロック研究発表会のため4校時以降指導なし
- 14日(水) 西東京市教職員研修会のため、午後の指導なし
- 17日(土) 保谷小土曜授業のため、振替指導あり
- 19日(月) 個人面談期間~3月1日(金)まで
- 23日(金) 天皇誕生日



個人面談のお知らせ

2月19日(月)～3月1日(金)の期間で、年度末の個人面談を実施いたします。
今年度の指導の成果と来年度に向けての課題、通級時間の希望等のお話をさせていただきたいと思
います。ご予約に入れておいていただけたらと思います。
詳しくは2月号及び、各担当よりお知らせいたします。

感覚統合から考える支援

人は、自分のからだの動きや位置がどうなっているのか、触れたり触られたり、見たり、聞いたりするなどの感
覚情報を通して周囲の状況を知り、その環境に合った行動を起こしています。また自分自身のからだや心の状
況を感じたり、調整したりもしています。これが適応反応と呼ばれるもので、脳の中で感覚統合がうまくいっ
てるときのサインと考えます。感覚統合上の問題は様々な発達の領域で見られます。

こんな苦手さありませんか??

手先の不器用さ・粗大運動の苦手さ

はさみの操作・色塗り・お絵かき・字形が整わない、筆圧の強さ

運動時のごちない動き（手と足が一緒に出る、ジャンプのタイミングが合わない、バランスが取れない、こけやすい等）

力加減が分からず、友達を強く押してしまう等のトラブルがある

対人関係の苦手さ

音や光、感覚に過敏

感覚が鈍感で気づきにくい、行動がいつも遅れやすい

情緒が不安定で、よく泣いたり怒ったりする

偏食や睡眠への影響

など感覚調整が上手くいっていないことを調整してあげることが必要です。

感覚統合の今からできる支援

【感覚入力の調整】

子どもの状態に合わせた刺激で正常に戻す。

- ・興奮状態の子にはゆっくりとリズムカルな動きで沈静化の方向へ
- ・ぼんやりした様子の子には回転や急激な加速の動きで活性化の方向へ

明るさや色調、遊具等の配置での視覚刺激、音や声の高さや速さでの聴覚刺激など様々な感覚刺激から調整を
していく。

【姿勢反応の向上】

姿勢を保つ、バランスをとる。

- ・ストレッチをして体の伸びている部位を確認する。
- ・体勢を変えて座ったり寝転んだりして重力を感じる。（片足バランスなども可）
- ・左右均等の動きをする。

（トランポリンや縄跳びでジャンプ、大きなボールをキャッチしたり転がしたりする。）

普段お子さんとしているコミュニケーションの中にプラスで取り入れてもらうことで大きな成長につながりま
す。ぜひ取り入れてみてください。